

内 分 泌 代 謝 科

1 スタッフ

科長（教授）	原 一雄
医員（准教授）	永島 秀一
（講師）	吉田 昌史
	山田 穂高
（助教）	船崎 俊輔
シニアレジデント	4 名

副甲状腺疾患	2
副甲状腺機能亢進症	1
副甲状腺機能低下症	1
副腎疾患	9
副腎皮質機能亢進症	5
副腎皮質機能低下症	4
低カリウム血症	3
電解質異常	8
その他	118

2 診療科の特徴

● 認定施設

日本糖尿病学会認定施設

日本内分泌学会認定施設

● 認定医

日本糖尿病学会専門医 原一雄他 6 名

日本内分泌学会専門医 原一雄他 3 名

4 クオリティインディケーター

(1) 糖尿病透析予防外来通院患者126名
糖尿病透析予防外来通院患者で
eGFR が維持又は改善した者の割合

$$27/126 \times 100 = 21.4\%$$

(2) 家族性高コレステロール血症患者
6 名

LDL-C 値100mg/dL 未満の者の割合

$$3/6 \times 100 = 50\%$$

3 診療実績

1) 新患患者数、再来患者数

新患患者数 577名

再来患者数 14,997名

2) 入院患者数（病名）

病名	患者数
糖尿病	51
1 型糖尿病	5
2 型糖尿病	30
その他の糖尿病	3
糖尿病性ケトアシドーシス	20
低血糖症	6
インスリノーマ	1
薬剤性低血糖	5
間脳下垂体疾患	15
下垂体機能低下症	13
中枢性尿崩症	2
甲状腺疾患	4
バセドウ病甲状腺クリーゼ	4

5 研究・学会活動

1 : Lee CL, Yamada T, Liu WJ, Hara K, Yanagimoto S, Hiraike Y. Interaction between type 2 diabetes polygenic risk and physical activity on cardiovascular outcomes. Eur J Prev Cardiol. 2024 Feb 22;zwae075.

2 : Yamada H, Morimoto J, Funazaki S, Tonezawa S, Takahashi A, Yoshida M, Nagashima S, Hara K. Retrospective Study of IDegLira, a New Fixed-Ratio Combination, in Japanese Patients With Type 2 Diabetes Mellitus: Analysis of Background Factors

Affecting Effectiveness After 6 Months of Treatment. J Clin Med Res. 2023 Sep;15(8-9):406-414.

- 3 : Yamada H, Yoshida M, Funazaki S, Morimoto J, Tonezawa S, Takahashi A, Nagashima S, Masahiko K, Kiyoshi O, Hara K. Retrospective Analysis of the Effectiveness of Oral Semaglutide in Type 2 Diabetes Mellitus and Its Effect on Cardiometabolic Parameters in Japanese Clinical Settings. J Cardiovasc Dev Dis. 2023 Apr 18;10(4):176.

6 目標達成度・来年の目標

診療に関しては新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、入院・外来における内分泌代謝疾患患者に引き続き大きな影響があった。糖尿病重症化予防外来の近隣医療機関への周知などによって紹介患者の増加を期待する。また、レジデント教育の充実を図っていく。研究教育活動については複数の多施設共同研究に積極的に参画している。2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験介入終了後の追跡研究、電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する臨床情報収集に関する研究については引き続き進めていく予定である。